



# 命が軽んじられている!!

## 東京五輪・パラリンピック強行

## 75歳以上医療費窓口負担2倍化

菅首相は「国民の命と安全を守る」と言いながら、何ら安全の基準を示さず、何がなんでも東京五輪とパラリンピックを強行しようとしています。その一方で6月4日、参議院本会議で高齢者医療費窓口負担2倍化法が自民・公明・維新・国民民主党の賛成多数で可決されました。

基準は国民の命と安全です。

安全の基準は?!



## 国会の審議なしで対象者が拡大される!!

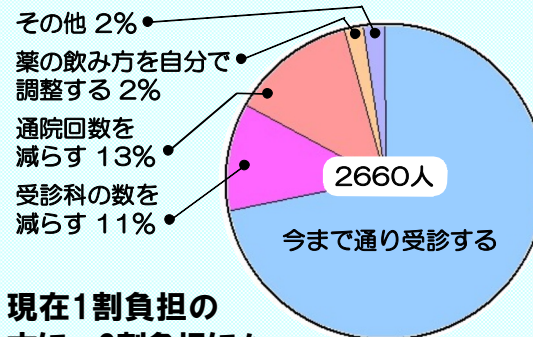
2割負担導入後も全体の約7割が1割負担なので、「大部分の方が一割負担という認識（田村厚労大臣）」とし、原則1割という現在の法案主旨は変えることはないとしています。しかし、今回の2倍化法では国会審議なしに2割になる人を増やすことができるのです。

## 2倍化を実施させない取り組みをすすめてみましょう!!

抜本策としては、後期高齢者医療制度に「応能負担」の原則を貫くことが重要です。現在33%の国庫負担金を、老人保健制度ができた1983年当時の国庫負担45%まで戻すことを求め、窓口2割負担を実施させない取り組みをすすめてみましょう。



## 病院が遠くなる



現在1割負担の方に、2割負担になったらどうするか、お聞きしました。

私たちが実施したアンケートでは、約3割の方が受診を考えると回答されています。

窓口2割負担は、間違いなく受診控えを生み出し、病気の重症化を招きます。



連絡先

■中央社会保障推進協議会 ■全日本年金者組合 ■医療団体連絡会議  
■日本高齢期運動連絡会

東京都中野区中央5-48-5 シャンボール中野504 ☎ 03-3384-6654

